

## ※少しずつ慣れてね

失月中旬ごろから、夜間ゲンタロウと他の3頭を完全に分離しています。日中は今まで通り、キンタロウのみゲンタロウのいるエリアへ自由に入ることができます。ゲンタロウの移動まであと1か月半ほど。ゲンタロウだけでなくキンタロウも、少しずつゲンタロウがいない状況に適応していかなければなりません。おそらくモモタロウとゲンキは、ゲンタロウが移動したことによる影響はあまり大きくないだろうと予想していますが、キンタロウは影響を受ける可能性が一番大きいです。ただ、キンタロウは最近も餌を食べるためなどにゲンタロウのいるエリアには入ってはいますが、兄とのふれあいはかなり減っています。初めて夜間、ゲンタロウとキンタロウを完全分離した時も、行動に大きな変化はありませんでした。最近はキンタロウがゲンタロウよりもそタロウを遊びに誘うことが増え始めました。そんな様子を見ながら、やはりそろぞンタロウは群れを離れる時期なんだろうなと感じています。

これからもゲンタロウの移動に向けて、ゲンタロウと他の3頭がお互いに少しずつ存在感が薄くなって、その状況に慣れていけるように、分離の時間を徐々に増やしていくう定です。こうしてゲンタロウはもちろん、4頭全頭ができるだけストレスなくゲンタロウの移動を迎えられればと思っています。

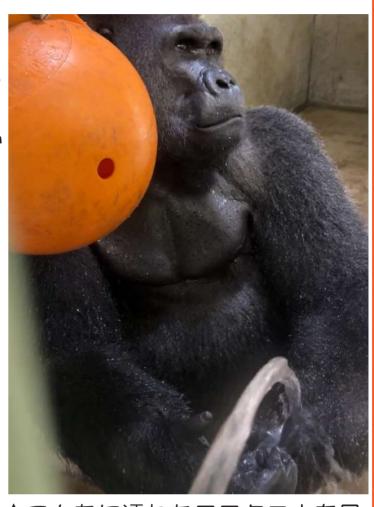


↑ お昼の餌の時間は、今でもよく兄弟でー 緒に食べています。

## ※ 父の水遊び ※

すでにインスタグラムにも投稿しましたが、失日湿度の高かった日にモモタロウが水で遊ぶ様子が見られました。担当者が室内の掃除を始めよりとしていると、傍の部屋で自ら水飲みの水を手で掻き出し始めたモモタロウ。水飲みに水を足そうとすると、蛇口から出てきた水を手で受け始め、握ろうとしたり、しまいには水の出ている蛇口ごと手で握って揺

らそうとしたり…(蛇口が取れないか内心ヒヤッとした担当者でした笑)その後も時々扉をパーンと叩いたり走ったりテンションを上げながら水を触り続けていました。試しにホースの水を近づけてみると、水を手で受け、腕やお腹、胸に水がかかっても全く嫌がることなく浴びていました。普段はホースから出る水が自分の方に少し近づいただけで嫌がるそぶりを見せるモモタロウなので本当に珍しい行動でしたが、楽



↑ こんなに濡れたモモタロウを見るのは数年ぶりでした (\*^\_^\*)



## ~今回の一枚~

## 「順調」」

現在妊娠中のゲンキ。暑い原の間も食欲が落ちる様でたって気に過ぎていた。写真は今方に過ぎます。写真は今方になら時過がです。今人でいます。今人でいます。今人でいまりになってが、からいまりになっていまりにある。